

業務部速報

No. 08

発行 12. 8. 30

JR東労組 業務部

第1号 第28回定期大会発言に基づく申し入れ交渉を行う！ その1

本日、第28回定期大会発言に基づく申し入れの第2回の交渉を行いました。国鉄改革以降、現場で汗し、国鉄改革の原点を守り抜き、会社の発展のために現場第一線で奮闘する組合員の怒りと悲しみ、会社に対する不信と疑問に満ちた要求を突きつけ、真摯な回答を求めて交渉を開始しました。本日は、第3項、5項、6項、8項、9項について交渉を実施しました。

第3項 全職場にテレビを設置し、車両にはラジオを搭載すること

組合の主張

会社の回答



災害に強い鉄道を創るためには、職場が強くないと
はならない。回答に「情報を得る手段は確保して
いる」とあるが具体的に何を指しているのか。

テレビを設置している目的は何か！

東日本大震災当時、迅速かつ正確に情報を得る
ことができたのはテレビだ！震災後のこの時期
に八王子支社はなぜテレビを撤去するのか。

必要な箇所に必要なだけとは？

「JR 東日本の奇跡を生んだ組合員の声」を見て
いる上での回答か！

震災当日は、会社からの情報でなく、社員自ら
がテレビから情報を入手している。なぜ、職場の
声を無視するのか！管理する目線でなく、働く社
員の目線で考えるべきだ！

震災後、テレビが撤去された職場があることは事
実だ。撤去した理由とテレビを撤去しても情報収
集ができるとする理由を明確に示すべきだ。

運車部：必要な箇所にテレビを置いている
営業部：駅には1台はテレビを置いている
設備・電気：テレビ、ラジオはほぼ整備されている

情報収集のため。

撤去したことは聞いているが、それぞれの支社
の考え方である。必要な箇所に必要なポリュ
ームのテレビを置いている。同じ回答の繰り返し

1職場に1台程度。

読んだ上での回答である。地域によって情報の
提供の仕方は違う。アンケート結果を否定しな
いが、全支社に当てはまるかと言えば難しい。

テレビやラジオだけでなく、指令や当直助役か
らの情報などがあり、テレビはすべてでない。必
要な情報ツールは確保されている。

撤去した理由はコストダウン。支社の実情があ
るため、その中で必要な箇所にはテレビを設
置している。

撤去の理由はコストダウン！

★会社は我々の仕事が分かっているか！乗務員は常に本区には居ない。

★乗務員は自分で情報を入手するしかない！

★「災害に強い鉄道を目指す」といっている会社が、貴重な情報ツールであるテレビをコスト
ダウンという理由で撤去するとは大問題！経営方針として間違っている。

★緊急申し入れを行い、実際に撤去された八王子地本の仲間も
交渉に参加してもらい、問題解決に向け議論する！！

その2へ続く